

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2002-118832(P2002-118832A)

【公開日】平成14年4月19日(2002.4.19)

【出願番号】特願2000-313125(P2000-313125)

【国際特許分類】

H 04 N	7/15	(2006.01)
H 04 M	3/56	(2006.01)
H 04 M	11/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	7/15	6 3 0 Z
H 04 M	3/56	C
H 04 M	11/00	3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月28日(2007.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】席順決定装置、通信装置、通信方法、記録媒体、グループ判定表作成方法、グループ判定表作成装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムに設けられる席順決定装置において、

上記各通信装置が送信する情報についての各時点毎の席順情報を生成する席順情報生成手段と、

上記席順情報生成手段で生成された席順情報を逐次、上記各通信装置に送信する送信手段と、

を備えたことを特徴とする席順決定装置。

【請求項2】 上記各通信装置が送信する情報に対する上記各通信装置の各ユーザの注目度を示す注目度情報を受信する受信手段をさらに備え、

上記席順情報生成手段は、上記受信手段で受信した上記注目度情報に応じて上記席順情報を生成することを特徴とする請求項1に記載の席順決定装置。

【請求項3】 上記各通信装置が送信する情報に対する上記各通信装置の各ユーザの注目度を示す注目度情報を受信する受信手段をさらに備え、

上記席順情報生成手段は、上記受信手段で受信した上記注目度情報に基づいて、上記各通信装置が送信する各情報をグループ分けし、そのグループ分けの結果に基づいて上記席順情報を生成することを特徴とする請求項1に記載の席順決定装置。

【請求項4】 上記席順情報生成手段は、同じグループとされた各情報が並ぶように上記席順情報を生成することを特徴とする請求項3に記載の席順決定装置。

【請求項5】 上記席順情報生成手段は、同じグループとされた各情報が略均等に分

散するように上記席順情報を生成することを特徴とする請求項3に記載の席順決定装置。

【請求項6】 上記グループ分けは、上記各通信装置の各ユーザの他の通信装置から送信されてきた各情報に対する注目度の状態と、グループ構成との間の統計的関係に基づいて行われることを特徴とする請求項3に記載の席順決定装置。

【請求項7】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムの通信装置において、

他の通信装置からの情報及び席順情報を受信する受信手段と、

他の通信装置からの情報に対するユーザの注目度を検出して注目度情報を生成する注目度情報生成手段と、

上記注目度情報生成手段で生成された注目度情報を送信する送信手段と、

上記受信手段で受信された席順情報に基づいて、上記他の通信装置から送信されてきた各情報の出力位置を制御することで、上記他の通信装置から送信されてきた各情報が上記席順情報に応じた席順で出力されるようにする情報加工配信手段と、

を備えたことを特徴とする通信装置。

【請求項8】 上記情報加工配信手段は、上記席順情報に応じて席順を変更する際には、当該席順の変更をユーザに提示する提示情報を出力することを特徴とする請求項7に記載の通信装置。

【請求項9】 上記提示情報は画像情報であることを特徴とする請求項8に記載の通信装置。

【請求項10】 上記提示情報は音声情報であることを特徴とする請求項8に記載の通信装置。

【請求項11】 上記提示情報は画像情報及び音声情報であることを特徴とする請求項8に記載の通信装置。

【請求項12】 上記情報加工配信手段は、上記席順情報の基礎とされた、上記他の通信装置から送信されてきた各情報についてのグループ分けの状態を、ユーザに提示する提示情報を出力することを特徴とする請求項7に記載の通信装置。

【請求項13】 上記提示情報は上記他の通信装置から送信されてきた各情報の出力の際の背景画像情報であることを特徴とする請求項12に記載の通信装置。

【請求項14】 上記背景画像情報は、同じグループの情報が同一の背景色とされるように生成されることを特徴とする請求項13に記載の通信装置。

【請求項15】 上記注目度情報生成手段は、上記注目度情報をユーザの拳動検出情報もしくはユーザによる指示情報に基づいて生成することを特徴とする請求項7に記載の通信装置。

【請求項16】 上記拳動検出情報には、ユーザの視線検出情報が含まれることを特徴とする請求項15に記載の通信装置。

【請求項17】 上記拳動検出情報には、ユーザの顔向き検出情報が含まれることを特徴とする請求項15に記載の通信装置。

【請求項18】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムにおいて、上記各通信装置が送信する情報についての各時点毎の席順情報を生成する席順情報生成ステップと、

上記席順情報生成ステップで生成された席順情報を逐次、上記各通信装置に送信する送信ステップと、

が行われることを特徴とする通信方法。

【請求項19】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムの上記各通信装置において、

他の通信装置からの情報を受信する第1の受信ステップと、

所定の通信装置からの席順情報を受信する第2の受信ステップと、

他の通信装置からの情報に対するユーザの注目度を検出して注目度情報を生成する注目度情報生成ステップと、

上記注目度情報生成手段で生成された注目度情報を送信する送信ステップと、

上記第2の受信ステップで受信された席順情報に基づいて、上記第1の受信ステップで受信された他の通信装置から送信されてきた各情報の出力位置を制御することで、上記他の通信装置から送信されてきた各情報が上記席順情報に応じた席順で出力されるようとする情報加工配信ステップと、

が行われることを特徴とする通信方法。

【請求項20】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムにおいて、上記各通信装置が送信する情報の席順情報に関する処理プログラムとして、

上記各通信装置が送信する情報についての各時点毎の席順情報を生成する席順情報生成ステップと、

上記席順情報生成ステップで生成された席順情報を逐次、上記各通信装置に送信する送信ステップと、

を実行させる処理プログラムが記録されたことを特徴とする記録媒体。

【請求項21】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムの上記各通信装置の動作を制御する処理プログラムとして、

他の通信装置からの情報を受信する第1の受信ステップと、

所定の通信装置からの席順情報を受信する第2の受信ステップと、

他の通信装置からの情報に対するユーザの注目度を検出して注目度情報を生成する注目度情報生成ステップと、

上記注目度情報生成手段で生成された注目度情報を送信する送信ステップと、

上記第2の受信ステップで受信された席順情報に基づいて、上記第1の受信ステップで受信された他の通信装置から送信されてきた各情報の出力位置を制御することで、上記他の通信装置から送信されてきた各情報が上記席順情報に応じた席順で出力されるようとする情報加工配信ステップと、

を実行させる処理プログラムが記録されたことを特徴とする記録媒体。

【請求項22】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムにおいて、上記各通信装置の各ユーザの注目度に基づいて、上記各通信装置が送信する各情報をグループ分けするために用いるグループ判定表の作成方法として、

上記各通信装置の各ユーザの他の通信装置から送信されてきた各情報に対する注目度の状態を示す注目度パターンと、各ユーザのグループ状態を示すグループ構成パターンとのサンプルから、その関係についての統計をとり、

上記統計結果から、各注目度パターンについてそれぞれ1つの上記グループ構成パターンの対応関係を決定し、

上記対応関係が決定された注目度パターンと上記グループ構成パターンを登録していくことで、各注目度パターンに特定のグループ構成パターンが対応されたグループ判定表を作成することを特徴とするグループ判定表作成方法。

【請求項23】 上記統計は、実質的に同パターンとされる複数の注目度パターンが一の代表注目度パターンのサンプルとして統計がとられ、

上記対応関係の決定では、代表注目度パターンとそれに対応する代表グループパターンが決定された後に、その決定に基づいて、各注目度パターンについてそれぞれ1つの上記グループ構成パターンの対応関係を決定することを特徴とする請求項22に記載のグループ判定表作成方法。

【請求項24】 3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムにおいて、上記各通信装置の各ユーザの注目度に基づいて、上記各通信装置が送信する各情報をグループ分けするために用いるグループ判定表を作成するグループ判定表作成装置として、

上記各通信装置の各ユーザの他の通信装置から送信されてきた各情報に対する注目度の状態を示す注目度パターンと、各ユーザのグループ状態を示すグループ構成パターンとのサンプルを取り込み、その関係についての統計をとる統計手段と、

上記統計手段で得られた統計結果から、各注目度パターンについてそれぞれ1つの上記グループ構成パターンの対応関係を決定する決定手段と、

上記決定手段で対応関係が決定された注目度パターンと上記グループ構成パターンを登

録していくことで、各注目度パターンに特定のグループ構成パターンが対応されたグループ判定表を作成する判定表作成手段と、

を備えたことを特徴とするグループ判定表作成装置。

【請求項 25】 上記統計手段は、実質的に同パターンとされる複数の注目度パターンを一の代表注目度パターンのサンプルとして統計をとり、

上記決定手段では、上記代表注目度パターンとそれに対応する代表グループパターンを決定した後に、その決定に基づいて、各注目度パターンについてそれぞれ1つの上記グループ構成パターンの対応関係を決定することを特徴とする請求項24に記載のグループ判定表作成装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムを構成する通信装置、席順決定装置、通信方法、及び記録媒体に関する。さらに、席順決定装置及び通信方法で利用するグループ判定表を作成するための、グループ判定表作成方法、グループ判定表作成装置に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

このため3以上の複数の通信装置間で通信を行う通信システムにおいて、上記各通信装置が送信する情報についての各時点毎の席順情報を生成し、各通信装置に送信する席順決定装置を有するものとする。

また上記席順決定装置は、上記各通信装置が送信する情報に対する上記各通信装置の各ユーザの注目度に応じて、上記複数の通信装置が送信する情報についての各時点毎の席順情報を生成する。

また上記席順決定装置は、上記各通信装置が送信する情報に対する各ユーザの注目度に基づいて、上記各通信装置が送信する各情報をグループ分けし、そのグループ分けの結果に基づいて上記席順情報を生成する。

また上記各通信装置は、上記席順情報を応じて他の通信装置から送信されてきた各情報の出力位置を制御することで、上記他の通信装置から送信されてきた各情報が上記席順情報に応じた席順で出力されるようにする。

さらに上記席順情報を応じて席順を変更する際には、当該席順の変更をユーザに提示する提示情報を出力する。

また上記グループ分けの状態をユーザに提示する提示情報を出力する。